

第1章 全体ワークショップ

1. ワークショップの目的

都市計画マスタープランの策定にあたっては、住民主体で行う街づくりに重点を置いている。住民意向を反映し、より実効性のある計画とすること、また住民の街づくりに対する関心を高めることを目的として、街づくり住民ワークショップを開催した。

2. ワークショップの概要

豊見城全域を対象としたワークショップを開催する前に、役所内及び長嶺中学校において街づくりに関連したワークショップを行った。各ワークショップのテーマと内容をまとめると次のようになる。尚、それぞれの結果の詳細については後に示す。

(1) プレワークショップ（平成13年9月26日）

本都市計画マスタープランの第1回策定部会において、各担当部署の視点から街づくりに関する問題点の抽出や、住民ワークショップで行う現地踏査の候補地を絞り込むことなどを目的にワークショップを行った。

テーマ：「豊見城の街づくりの問題点は何か？」

参加者：14名

内容：参加者で2つのグループを作り、県道7号線を境に豊見城市を東地区と西地区に分け、それぞれの地区の街づくりに関する問題点（ハード・ソフトの両面）を抽出した。尚、中心市街地については大きなテーマとなるため、2グループ共通して検討を行った。



作業の様子

東地区



東地区



まとめの発表



説明を聞く参加者

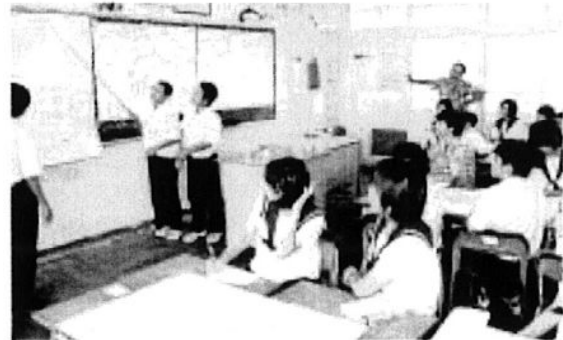
(2) 長嶺中学校勉強会（平成 13 年 10 月 2 日）

長嶺中学校 1 年 3 組が、総合学習の時間を利用して「豊見城の都市計画を知ろう」と役所職員を講師に招き、ワークショップ形式で勉強会を開催した。

テーマ：「豊見城の都市計画を知ろう」

参加者：33 名

内 容： 3 グループに分かれて、地図に自宅、道路や公園、スーパーなどをマークし、また「自分の好きな場所、案内したい場所」や一人ひとり感じたことを記入し、各グループでにぎやかな市内地図を作成した。



村に望むことも発表されました

(3) 全域ワークショップ

① 第 1 回ワークショップ（平成 13 年 10 月 14 日）

テーマ：「豊見城の街づくりを考える」

参加者：12 名

内 容：豊見城の見慣れた景色を、街づくりのプランナーとしての視点で見てもらい、実際に現地を見て感じたこと（良い点・悪い点）を 2 グループに分かれてそれぞれ出した後、内容の分類や関係性の整理を行った。



現地視察の様子



本日の成果の発表



② 第2回ワークショップ（平成13年11月1日）

テーマ：「豊見城の街づくりの方向性」

参加者：23名

内容：これまでに行われた3つのワークショップ（プレ・第1回村全域・長嶺中WS）から導き出された4つのテーマ（A 活気・賑わい・魅力ある豊見城のまちづくり、B 魅力ある中心市街地づくりと安全で快適な道路づくり、C 自然環境を活かした遊びの場・憩いの場づくり、D 快適で安全な住環境づくりと地域活性化に必要なコミュニティづくり）について、グループ分けを行い各テーマの方向性を検討した。



テーマごとに4つのグループに分かれて検討中



グループ別発表



3. ワークショップのまとめ

(1) 3つのワークショップにおける課題などの整理

「プレワークショップ」、「長嶺中学校勉強会」、「第1回全域ワークショップ」の3つのワークショップでは、豊見城の街づくりに関する課題が主にあげられた。これらを共通する項目ごとに分類すると次ようになる。

1) 共通して出された項目

中心市街地（まちの顔や賑わいについて）

プレ	<ul style="list-style-type: none"> ・街の真ん中がどこか分からない ・中心市街地（豊見城、宜保、上田 高安）全体の土地の有効的な利活用
長嶺中	<ul style="list-style-type: none"> ・人気の場所が少ない ・国際通りみたいなものを作ってほしい ・渋谷や新宿みたいにお店がズラーと並んでいるところがあったらいい ・ほしいものは街
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・豊見城らしさが分かりにくい ・中心市街地の早期整備（宜保、高安、上田） ・豊見城の顔（公共・公益施設の配置及び中心市街地の形成）を利用者の立場に立って配置すべきでは ・市街地に核（商業）となるものがない ・商店街が少ない ・中心地に賑わいがない ・中心市街地区画整理事業とともに街づくり（核づくり）が必要 ・現在施工中の区画整理事業を早く進めるべきだ

道路、交通手段について

プレ	<ul style="list-style-type: none"> ・東西方向の交通アクセスを充実させるべきだ ・国道331号線及び西海岸バイパスの整備 ・豊見城中央線の整備 ・全域路線バスが整備されていない ・道路の整備が悪い、特に歩道が狭い ・高齢者や障害者を考慮した道路整備 ・真玉橋向けの交通渋滞の緩和 ・道路の老朽化 ・住宅地から公共施設への道路網はこれで良いのか？
長嶺中	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が少ない ・街灯がほしい、暗くて帰り道こまる ・坂が多い、道がデコボコ ・金良にもっときれいで歩道付きの道
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・豊見城全体の道路網の整備 ・道路間のアクセス機能を高める必要がある ・主要幹線（国道、県道）の渋滞緩和 ・交通が不便 ・通学路の歩道整備が遅れている ・歩道をきれいに整備してほしい ・真玉橋方面への交通渋滞がひどいため早急な道路整備が必要（県道11号線）

自然について

ブレ	<ul style="list-style-type: none"> ・那覇市との境界部分にあたる斜面緑地は保全すべきだ ・饒波川、国場川の整備は現在のままでいいのか ・饒波川河川浄化にかかわる整備 ・最近ホテルを見なくなった
長嶺中	<ul style="list-style-type: none"> ・川がくさい ・全部の川を、魚が食えるくらいきれいにする ・饒波川をきれいにしてほしい ・自然がほしい（たくさんくつろげる場所） ・瀬長島を、もっともっときれいにしてほしい（海で泳ぎたい）
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・漫湖の自然を守ってほしい ・饒波川、漫湖の浄化 ・川がみえない（身近に感じない） ・残り少なくなった緑地の保全（街路樹を含む） ・斜面の緑が多い ・アカサチ森が切り崩されたままで寂しい ・珠数森等残存する緑を守ってほしい ・自然緑地の保全と活用（開発と保全の共生）

観光、レクリエーション施設等について

ブレ	<ul style="list-style-type: none"> ・豊見城城址の活用 ・海軍壕公園が有効に活用されていない、通過観光である ・野鳥の観察できる場所があってもよい（家族で弁当をもって気軽に遊べる場所）
長嶺中	<ul style="list-style-type: none"> ・人気の場所が少ない ・観光スポットみたいな所があったらいい ・豊見城の観光スポットが欲しい ・名物になるようなもの（富士山等）
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地の有効活用ができていない（例えば海軍壕、瀬長島、城址公園） ・瀬長島を人の集まる憩いの場として開発して欲しい ・瀬長島は那覇空港に隣接し、また自然海岸が残っている所なので面白い事が出来そう ・瀬長島は、市民及び県民の憩いの場となっており、今後の有効利用が課題である

集落について

ブレ	<ul style="list-style-type: none"> ・かつての美しい集落景観は残し再整備すべきだ ・集落内の緑、水辺など潤いがなくなっている ・部落の御嶽の保全、活用ができないものか ・旧部落内の道が狭い ・集落環境の保全・整備（お年寄りの休める場所の形成など） ・集落内の防災に対応した道路網整備
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらの集落の形態が残っている ・昔ながらの旧集落の保全 ・保栄茂の草原、子どもの遊べる緑がよい ・保栄茂の街並みはあたたかい ・新しい住宅で景観に配慮した住宅が増えた ・エコシティーの屋敷囲いの緑化の仕方がよい（歩道と塀の間に緑化スペース

	を作っていること) ・赤瓦住宅は保全すべきである、例え建替の場合でも同様な建物にしていくよう説得する必要がある ・既存集落はなるべく残すようにすべきだと思う ・旧集落は落ち着いたたたずまいを残していて良い雰囲気
--	--

地域のコミュニティについて

ブレ	・我那覇後原の行政区の取扱い ・身近な近所とのかかわりが少ない（コミュニティの場が少ない）
第1回	・我那覇後原の生活環境の改善（コミュニティの確立） ・各集落の屋号（ヤーンナー）表示板を設置したら地域がより身近に感じられるのではないか

土地利用について

ブレ	・農地と宅地のバランスをもっと計画的に整備すべきだ ・農振白地のスプロール化が気になる ・国道331号（小禄バイパスを含む）沿道の土地利用の高度化 ・農振農用地見直しとの整合性 ・住・工混在の解消 ・住宅地付近の豚舎 ・石火矢橋からの豊見城高層住宅間、城址公園側の土地利用計画はあるのか
長嶺中	・使われていないのに、放置されている場所がある ・工場が多い ・農家が多くて道が狭い
第1回	・市街化区域の範囲が現状とそぐわないので早急な見直しをするべきだ ・下原一帯の排水不良地域に住宅が増えてきており住環境の整備が必要である ・都市部と農村部のメリハリがあり、面白いまちである

2) 各ワークショップで特徴的な意見

【プレワークショップ】

- 伊良波高台の防災公園としての位置付け
- 保栄茂城（グスク）付近に公園が欲しい（高台で見晴らしがよい）
- 学校の校舎が築25年以上で古い。建替が必要
- 生活環境、衛生に関する住民の意識が低いのでは（自ら処理するという意識がない）

【長嶺中学校ワークショップ】

- プロ野球がキャンプに来るような野球場
- 特産物を作りたい（例：さとおきびラーメン、マンゴースパゲティ）

【第1回全域ワークショップ】

- 全体の景観の（豊見城の顔、印象）の統一性がない？豊見城の景観は（海、みどり、空、集落、川）
- 那覇市のベットタウンとしてのまちづくりではなく、豊見城独自の主体あるまちづくりが必要（遊び、就労、教育、安全など）
- 公共施設に駐車場が少ない
- 不法投棄（放置車両）の解消、廃車により地下水や畑の作物への影響が心配である
- 行政の住民サービスが過剰すぎて何事にも行政に頼ってしまっていないか（住民参加に

よる道路の雑草対策)

- 自然エネルギーを有効利用している家庭の設備への補助が必要
- ごみの有効利用を小・中学校の総合学習（リサイクル活動）に入れて欲しい
- 街づくりの大切さをもっと住民に理解してもらうために啓発活動をすべきである

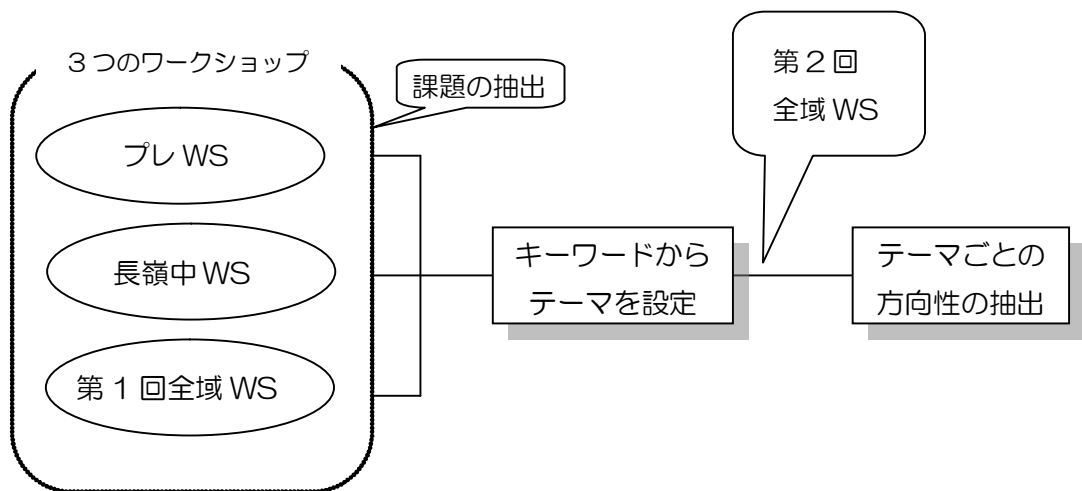
(2) 全域ワークショップのまとめ

3つのワークショップから「中心市街地（まちの顔と賑わい）」、「道路や交通手段」、「自然」、「観光・レクリエーション施設」、「集落」、「地域コミュニティ」など住民が関心を持っているキーワードが浮かび上がってきた。第2回全域ワークショップでは、これらをもとに4つのテーマを設定し、これまでに目出された課題または魅力などを踏まえ、「豊見城の街をどうしたらよいか、どうあって欲しいか」という豊見城の街づくりの方向性について検討を行った。

第2回全域ワークショップのテーマ

- A 活気・賑わい・魅力ある豊見城のまちづくり
- B 魅力ある中心市街地づくり と 安全で快適な道路づくり
- C 自然環境を活かした遊びの場・憩いの場づくり
- D 快適で安全な住環境づくり と
地域の活性化に必要なコミュニティづくり

ワークショップの流れ



街づくりの方向性

① 活気・賑わい・魅力ある豊見城のまちづくり

主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> 農地と宅地のバランスをもっと計画的に整備すべきだ 農振白地のスプロール化が気になる 部落御嶽の保全、活用ができないものか 豊見城らしさが分かりにくい 那覇市のベットタウンとしてのまちづくりではなく、豊見城独自の主体あるまちづくりが必要（遊び、就労、教育、安全など） 都市部と農村部のメリハリがあり、面白いまちである 	<p>豊見城のまちづくり全体を考えた場合、まず住・職・遊・農・自然のしっかりしたゾーニングを行う必要がある。まちをPRするため、史跡・遺跡、拝所など文化財や自然、伝統行事などの資源を活用し、まちの魅力としての景観づくりを行政と市民が協働で進める。さらに自然の中で遊び・学び、農業を体験（空き農地を活かした市民農園等）し、おいしい食事をするといった各資源をつないだ、若者からお年寄りまで活気あるまちを目指す。</p>

② 魅力ある中心市街地づくり

主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> 街の真ん中がどこか分かんない 中心地に賑わいが無い 豊見城の顔（公共・公益施設の配置及び中心市街地の形成）を利用者の立場に立って配置すべきでは 市街地に核（商業）となるものがない 人気の場所が少ない 	<p>豊見城のまちづくりを考える上での大きな柱であり、まちの顔となる中心市街地は、車の移動やバス路線などの交通の利便性を考慮すると、上田交差点周辺と位置付けられる。公園や広場等の施設整備、特産物による活性化とともに、地域の歴史や文化特性に十分考慮した、まちの「顔」としてのイメージづくり（言葉や文字で明確に）を行う。また専門家の協力を得て大型スーパーと共存できる地元の商業環境づくりを行う。</p>

③ 安全で快適な道路づくり

主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> 豊見城全体の道路網の整備 歩道が少ない 街灯がほしい、暗くて帰り道こまる 主要幹線（国道、県道）の渋滞緩和 道路の整備が悪い、特に歩道が狭い 高齢者や障害者を考慮した道路整備 	<p>道路に関しては、全域の道路網の形成及び道路の機能分担について、利用者の立場に立った整備を進める。現在、市内の道路には歩道が少なく、整備を行う際には、ゆとりのある幅員で段差の解消や違法駐車のない誰もが利用しやすい歩道づくりを進める。快適さをつくりだすため、街路樹による緑の潤いや木陰の創出や、夜間の人の移動を考慮した街灯の整備を行う。また整備の維持管理も徹底する。</p>

④ 自然環境を活かしたまちづくり

主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漫湖の自然を守ってほしい ・ 饒波川、漫湖の浄化 ・ 最近ホテルを見なくなった ・ 川が見えない（身近に感じない） ・ 残り少なくなった緑地の保全（街路樹を含む） ・ 瀬長島を、もっともときれいにしてほしい（海で泳ぎたい） ・ 川がくさい 	<p>豊見城に残る漫湖や瀬長島等の貴重な自然については、野鳥の観察など自然学習の場として利用が考えられるが、なるべく自然のままの姿を残すよう十分に配慮を行う。逆に水質の低下や土砂の堆積などがみられる河川については、子供達が水遊びできホテルが飛び交う川づくりを目指し浄化を進める。岡波島のクジラ化石の保全とレクリエーションの場としての活用や、これから整備される豊崎地区においても、自然に触れられることをテーマにした公園づくりなど、新たな自然環境（体験・学習の場）づくりを行う。</p>

⑤ 豊見城の資源を活かした遊びの場・憩いの場づくり

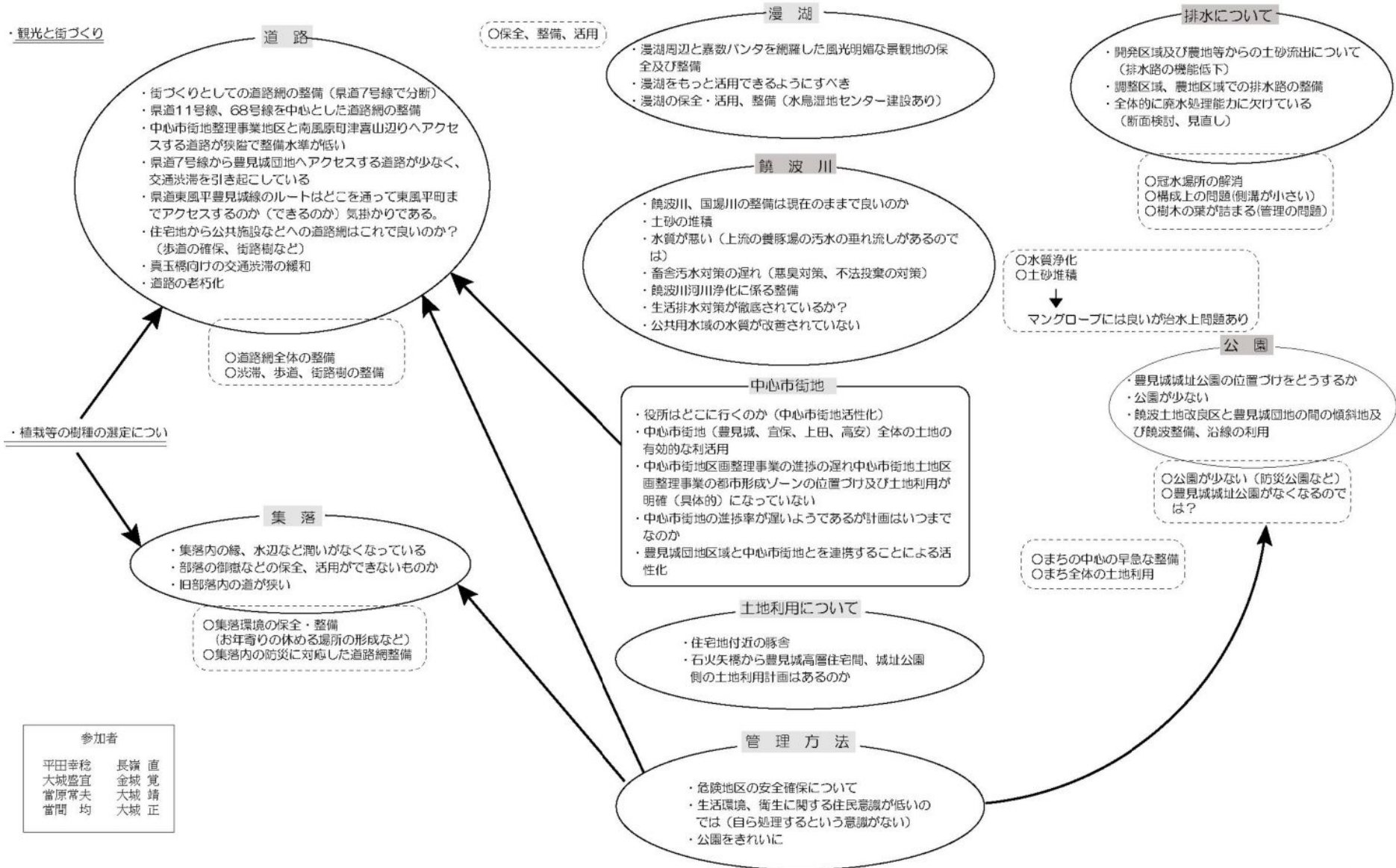
主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光地の有効活用ができていない（例えば海軍壕、瀬長島、城址公園） ・ 野鳥の観察できる場所があってもよい（家族で弁当をもって気軽に遊べる場所） ・ 瀬長島を人の集まる憩いの場として開発して欲しい ・ 瀬長島是那覇空港に隣接し、また自然海岸が残っている所などで面白いことが出来そう 	<p>市内にある城址公園や瀬長島等、既存施設の有効活用を図る。城址公園については自由に使える仕組み（時間帯を気にせずウォーキングや休憩できる）づくり、瀬長島については海水浴やドライブコースといった現在の利用形態に必要な更衣室・シャワー室・トイレなどの施設、昼だけでなく夜の時間帯の利用も想定した周辺の街灯設置などの整備を進める。また、休耕地を活かした農業（ものづくり）体験などの新たな遊び・学びの場を創出する。</p>

⑥ 快適で安全な住環境づくり

主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・ かつての美しい集落景観は残り再整備すべきだ ・ 旧部落内の道が狭い ・ 保栄茂の街並みはあたたかい ・ 集落内の緑、水辺など潤いがなくなっている 	<p>居住区内道路は、子供の遊び場ともなるため、通過交通が進入しないよう、また夜間でも明るい安全な道づくりを行う。子供が安心して買物できるよう地域での声かけなどの防犯対策、快適さの向上のため集落内の緑の創出を行う。</p>

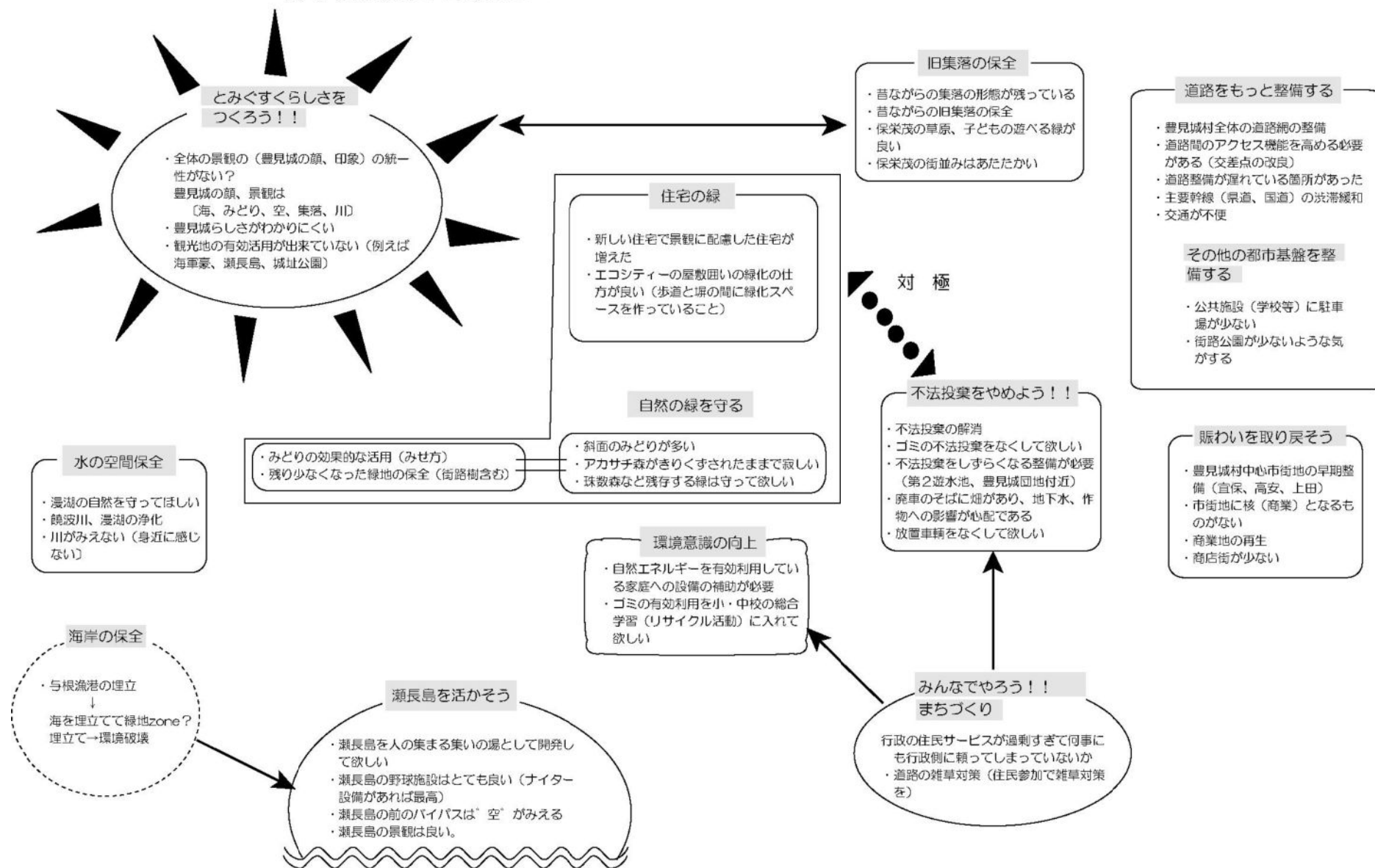
⑦ 地域の活性化に必要なコミュニティーづくり

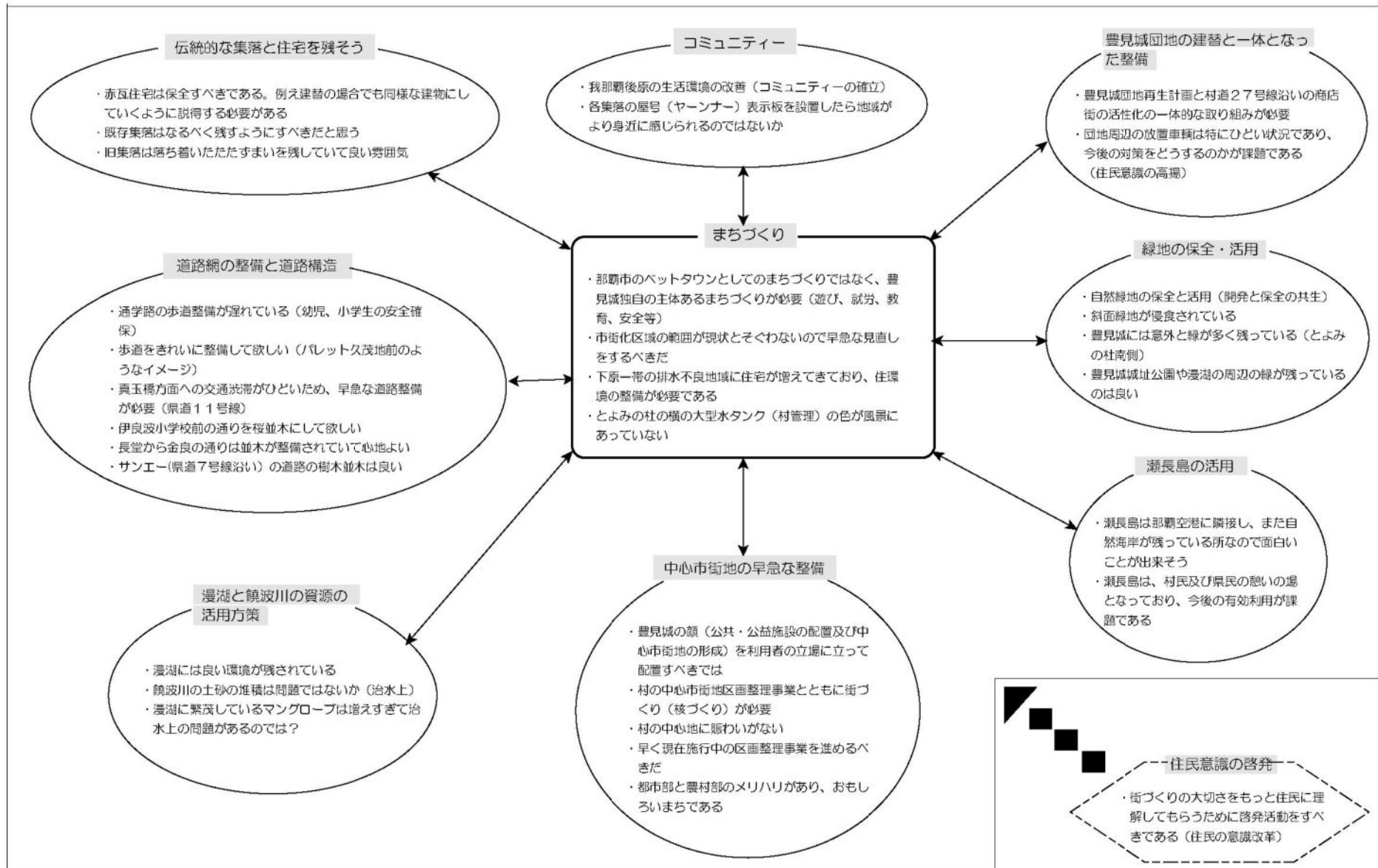
主な課題等	方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な近所とのかかわりが少ない（コミュニティーの場が少ない） ・ 我那覇後原の生活環境の改善（コミュニティーの確立） 	<p>地域コミュニティーの形成にあたっては、既存の青年会や婦人会活動の活性化、または伝統行事などをコミュニティーづくりに役立てるものとする。活動の拠点及び交流の場として公民館や集会場などを活用し、地域のことはまず自分たちで考え、街づくりにも積極的に参加できるようなコミュニティーづくりを目指す。</p>



テーマ「さあやろう！！自然と共生した街づくり・とみぐすく」
 ～ 残そう未来の子どもたちへ ～

第1回 全体ワークショップまとめ 2001. 10. 14





みんな で やさしい 街づくり

第2回 全体ワークショップまとめ 2001.11.1

安全の道づくり

夜を明るく

- ・私の住居の周りは外燈が少なく安全面で満足でない
- ・夜道を明るくして欲しい
- ・街燈が整備され夜間でもウォーキングができる

バリアフリーの道づくり

- ・歩道がきちんとあり、安全に歩行できる（バリアフリーで車椅子でも通れる）
- ・老人、弱者が安心して歩ける道づくり
- ・交通、トイレや公園、住宅などバリアフリーの街

人の道 車の道

- ・道路幅がせまい
- ・自転車専用道路の建設
- ・車が通らない道づくり（子供の遊ぶ場所となる家の前の道、区画整理の中で造りだす）
- ・交通の分散（7号線の車が多い）



地域のコミュニケーションづくり

- ・子供でも安心して買物ができる街づくり（夜の子供外出が安全にできる、地域での声かけ）
- ・コンビニが出来て生活時間帯（夜中）がなくなってきた
- ・公園が出来たために子供達の夜遊びの場所になっている
- ・古くからの集落と新興市街地では、あまり交流が行われていないように感じる。積極的に交流していく必要がある

道を中心に交流

- ・高速道路の出口となるので、物産市場をつくる
- ・とみしろ・道の駅・が欲しい（まちの顔にしたい）
- ・みんなが自由に使える場所をつくりたい（地域外の人も集える場所）

緑が多くて住みよいまちづくり

- ・大人も子供も遊べる大きな公園が欲しい
- ・緑を身近に感じることができる街が快適な街づくりには必要だと思う
- 公園として確保する
- スキも緑だ
- 今ある自然を残そう



コミュニティの核施設づくり

- ・コミュニティ活動の拠点として公民館（集会所）の活用
- 学童保育、デイサービス
- ・各字に憩いの場を（与根の集落は公園があって入りやすい）
- ・いろいろなところに涼しい場所をつくる（人々の交流できる場所）

清掃活動によるコミュニティづくり

- ・公園が出来た事で自治会での清掃が出来る様になった
- ・青年会活動は一応存在しているが年々とぼしくなってきた
- ・自治会レベルで掃除を行う日がほしい
- ・自治会、地域にどんな人が住んでいるか、みんながわかる（婦人会、青年会などが消失している、もっと活発にして、人との交流をはかる）
- ・地域のことは自治会でまず考えるような自治会づくり。自治会の公園や自治会の道路は地域住民で草刈りや清掃活動をする

伝統行事を通してコミュニティの育成

- ・伝統的な行事は毎年行われています
- ・伝統行事をもっとアピールしてほしい
- ・自治会活動報告は各自治会内で回覧するよいと思う

参加者

勢力さん
たいらさん
大城さん
桃原さん
タケハラさん

活気・賑わい・魅力ある豊見城のまちづくり

第2回 全体ワークショップまとめ 2001.11.1

活かすべき資源をもっとPRしよう！

- ・魅力ある街
 - ・文化のかおりがする
 - ・歴史を感じる
 - ・新しいものと古いものがうまく調和している
- ・活かすべき資源
 - ・史跡、遺跡・拝所等（嶽など）
 - ・井泉
 - ・豊見城といえば緑と城（ガク）と真玉橋でしょう。それを全面にPRしたら知名度UPにつながるでしょう
 - ・城址公園、漫湖、旧集落、海軍壕、真玉橋etc. 地域資源を掘り起こす！
- ・公報活動 豊見城をアピール
- ・古い集落と市街地の共存
- ・豊見城村は都市部と農村部が共存する那覇市にはない環境がある。それをどう活かすか..
- ・漫湖の水鳥、鶴波川、瀬長の海岸、与根の漁港水辺をもっと活かすべきだ
- ・大規模な祭りの開催（県内）高安、保栄茂の棒

もっとガンバレ都計課

- ・住・職・遊・農・自然のしっかりしたゾーニングで街づくりを
- ・徹底した景観づくりのコントロールを行政と市民で展開する

商業の更なる活性化

- ・都市型の農業（花・野菜・その他加工品）をもっと振興させて、村内で販売促進を
- ・「活気・賑わい・魅力」場所豊見城団地（今の商店街を活用、駐車場のある商業施設）
- ・豊見城団地前の商店街通り
- ・駐車場のある商店街

街の背骨づくりをしっかりとやる！

- ・活気・賑わいが当てはまる地域といえば県道11号～役所前通り以外にはないと思います
- ・（県道68号線）役所前通り
- ・国道331号小禄バイパス、国道331号沿線の活性化

スポーツは街づくりのテーマ！

- ・週末の瀬長島はスポーツ・レクリエーションで盛り上がっている！これをもっと活用しよう
- ・スポーツを活かした賑わいづくり
- ・総合スポーツセンターの設置（奥武山は古い新しいものを豊見城で）

街の核（コア）づくり

- ・街の真ん中、へそになる中心市街地の活性化を早急に図るべきだ
- ・豊見城十字路の下の方、いわば中心市街地区画整理予定地内に、みんなが集える広場等があればいいと思う（フリーマーケット・市場・多目的に！）

観光産業を振興させる

- ・空き農地を活かす、一般の人に貸して農業をしてもらう（市民農園化）
- ・観光スポットの設置（空港に近い）
- ・活かす資源、瀬長島での観光産業
- ・海で遊べる、水鳥も観察できる、農業体験できる、おいしい食事もある！各資源をつないで街づくりを
- ・魅力、空港から近い場所を活かして観光（例えば海、農業体験、その他）

瀬長島の活用

- ・瀬長島は遊びの場として魅力がある
- ・瀬長島の活用 ドライブの休憩場、夜楽しめる施設
- ・瀬長島の開発

新たな産業・企業誘致

- ・新産業の誘致
- ・豊崎の開発に新たな魅力づくりを期待したい
- ・ショッピングモール等の民間企業の誘致

若者に夢を

- ・北谷町の例をとると、若い人が集まる様な施設をつくることも必要では
- ・活気、若者が夢をもてる仕掛けづくり
 - 車、バイクのレース場、大会
 - サッカー場所、スタジアム（プロサッカーチームも利用できる場所）

お年寄りも元気

- ・活気ー若者がみえる街 年寄りがみえる街
- ※姿がみえる 活動がみえる

一日過ごせる体験滞在

- ・仕事をやる場、遊びをする場、休む場
- 一日を豊見城村外に出ないで過ごせるのなら自然にまちは輝くのでは

地域のコアづくり

- ・各地域のコミュニティ施設や広場がまだ十分整備されていないので早急に進めて欲しい。そうすれば活気づくと思う（拠点整備）
- ・市街地を1歩踏み込むと願いの場がある（これから作り出そう）

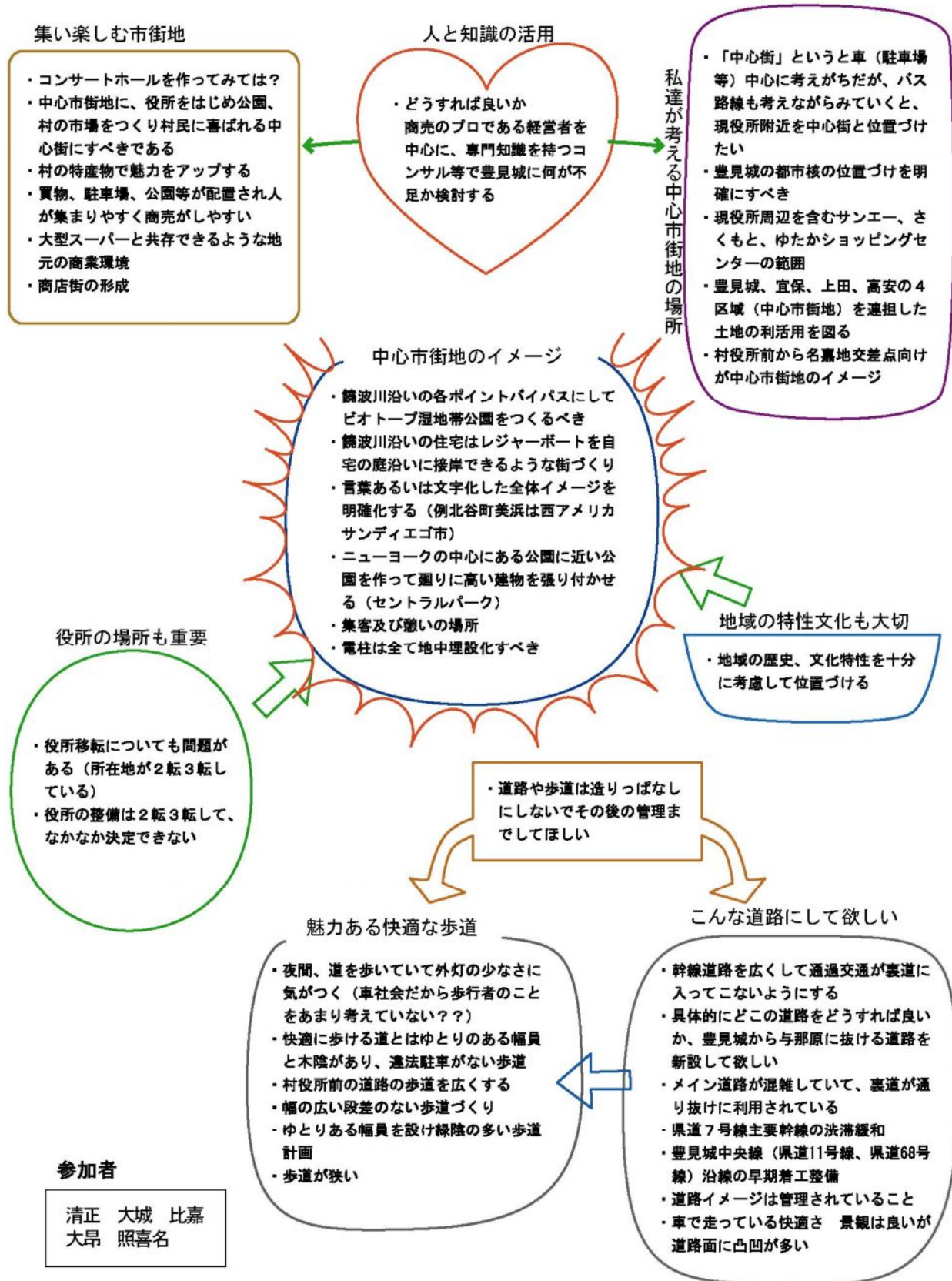
福祉

- ・福祉のまちづくり

参加者

- 花城 ミヤギ ギボ 當銘
- 大城 宮城 原國

魅力ある中心市街地づくり と 安全で快適な道路づくり



子供たちに残せる自然環境づくり

第2回 全体ワークショップまとめ 2001. 11. 1

テーマ『子供が自由に遊べる』

今ある施設をもっと使うために

- ・豊見城中央公民館公園周辺の防犯灯を増やし、トイレも使いやすいようにして、安全な雰囲気をつくる
- ・平良のせせらぎ公園を夜も歩きやすいように明るく整備する。入口を増やす
- ・豊見城中央公民館周辺の緑を活かして、ウォーキングロードを作る
- ・与根のサッカー場をもっと活用する
- ・公園のトイレをバリアフリーに
- ・総合グラウンドを夜も10時まで外灯をつけ開放する

農地もレクリエーションの場に

- ・子供や大人が農業（ものづくり）を体験できる場所を作ったら

城址公園をもっと身近で利用しやすい公園に！！

- ・豊見城城址の公園整備。市民に開放すること
- ・城址公園をもっと自由に使えるようにできないか
- ・城址公園を無料開放して、どの時間に行ってもウォーキングしたり、休める場所にした
- ・城址公園は無料化して子供達の憩いの場になれないか

参加者

翁長 兼本
石川 吉浜
新垣 松葉

まだある豊見城の資源を活かす

- ・豊見城村内の城、拝所の整備と歴史的文化資源について古老からの聞き書きを
- ・部落が所有する拝所を利用して児童公園として整備できないか（宣保）
- ・乱開発が行われ自然がなくなる事を防ぐため、都市計画上の配慮（公園化するなど）をする

漫湖の自然をもっと楽しもう！！

- ・鏡波川沿い、火葬場、城址公園周辺を道路整備してジョギングコースとしたい
- ・とよみ大橋の近くのマングローブは遊び場として活かさないか？（ある程度の子供遊びを考えた整備）
- ・漫湖公園の自然観察センターの位置設定は環境に配慮して（そのまま自然環境を残す）
- ・漫湖のマングローブを野鳥など自然体験のできる場に

水の豊かな豊見城

- ・保栄茂川の周辺をホテルとトンボの飛び川に
- ・下水道の汚水処理場の整備一河川の浄化により子供達の水遊び場、ホテルの飛び交う川へ
- ・水の豊かな豊見城に

クジラ島の活用

- ・クジラ島の大戦の古砲弾を利用できないか？
- ・その場で
- ・海軍壕付近でモニュメントとして活用
- ・クジラ島のクジラ化石の保全を早急に！（レクリエーションの場として利用）

希望にあふれる豊崎地区

- ・豊崎地先の公園の池をヤゴや小魚の住む浅い池にし、子供が泥だらけで遊ぶ姿を演出したい！
- ・豊崎地先の公園に、自然環境学習の館を！
- ・豊崎地先の公園をトンボとチョウが飛び、子供達が自由に捕虫できる公園に

海を望む漁港を利用

- ・与根漁港は夕陽が美しく、周辺整備を行えば大変憩いの場で役立つと思う

瀬長島の自然を残した整備

- ・瀬長島は大変美しい所ですが、設備面（トイレやシャワーなど）が十分ではない様に思う
- ・瀬長島の南コメツギガニの環境保護を
- ・瀬長島の城（グスク）の開発を！（歴史文化に基づく開発）
- ・瀬長島と空港滑走路の増設計画とのからみは
- ・瀬長島を整備して、有効に活用する（管理のための必要最小限の使用料をもらうとか一利用者の意識の向上）
- ・瀬長島の公園を整備する、パーキング・トイレ・ベンチなど（家族連れでも遊べるように）
- ・瀬長島周辺の海水浴場として整備（シャワー室、更衣室、照明灯など）現在は身近にあるが利用しにくい

第2章 地域別ワークショップ、アンケート

1. 地域別ワークショップ

(1) 地域別ワークショップのテーマ

都市計画マスタープランを策定するにあたって、村全域の住民を対象としたワークショップを2回行い、まちづくり全体の課題や将来像等について検討してきた。

地域別ワークショップにおいては、地域及び対象者を小学校区を中心に6つに分け、地域ごとの課題や地域像等について検討してもらった。

テーマ「みなさんの地域のあるべき地域像（または都市像）とは？」

地域のまちづくりの課題は？ 交通問題は？ 整備すべき施設は？
みどりの空間は十分か？ 保全すべき歴史・文化資源は？
まちの景色はどうか？ 自然環境資源は？ 商店街の活気は？など

地域別ワークショップの開催日程

開催日時	場 所	対象地域	備考
H13. 11. 27	上田小学校	豊見城、宜保、上田、高安	
H13. 11. 29	長嶺小学校	饒波、金良、長堂	未開催
H13. 12. 3	とよみ小学校	嘉数、真玉橋、根差部	
H13. 12. 6	豊見城小学校	高嶺、平良	
H13. 12. 11	座安小学校	座安、渡橋名、渡嘉敷、翁長、保栄茂	未開催
H13. 12. 13	伊良波小学校	我那覇、名嘉地、田頭、瀬長、伊良波、与根	

※未開催：参加者が集らず開催できなかった。

(2) 地域別ワークショップの総括

【住民から出された意見】

本ワークショップでは、非現実的な提案は少なく生活者の視点にたった意見が多く出された。これらの意見は、地域内の道路や公園等都市基盤に係わるハード的なもの、及び地域の伝統行事やコミュニティといったソフトに関することの大きく2つに分けられる。その中でも、ハード面では交通渋滞解消や浸水区域の対策、ソフトの面では新旧住民間のコミュニケーションのあり方について、すべての地域で共通して意見が出され、計画策定にあたっての一つの重要な課題になると考えられる。

また、饒波川や漫湖の自然、グスクや御嶽などの歴史・文化資源や伝統行事の活用といった、地域の資源を活かした具体的な提案もいくつか出された。

【ワークショップを通して出てきた課題】

地域別ワークショップを開催するにあたって、参加者集めに最も苦勞した。豊見城村において今後まちづくりを推進していく際、地域住民の参加が不可欠になっていくと考えられる。まちづくりに対する住民意識を啓発するため、広報活動の工夫やイベントの開催などに取り組んでいく必要性を痛感した。

上田小学校区域 2001. 11. 27 (火)

用途区域

- ・豊見城の都市計画用途区域には、近隣商業地のみで商業地がない。これが原因で企業が出店しにくいのではないかと。商業系の用途区域を増やすことはできないのか。

地域の道路交通網

- ・宜保区と豊見城区といった区画整理区域相互の道路交通網が連動していない。

コミュニティー

- ・まちづくりを進めるうえで地域のコミュニティーが重要になる。現在上田交差点周辺を中心市街地としているが、その中でも高安と宜保の住民ではコミュニティー意識は別れているのではないかと。中心市街地の整備の際に、当然の課題として出てくると考える。

魅力あるまちとは

- ・魅力あるまちとは、各用途がきちんとゾーニングされ、社交の場や人々が楽しめる場があることが大事だと考えるが、豊見城にはこのような遊びの空間が少ない。
- ・どのような都市計画の理念のもとに区画整理事業を行っているのかが見えない。
- ・区画整理事業が終了しているにも関わらず、下水道が整備されていない地域（海軍壕下の地域）がある。区画整理後の土地が売れない原因の一つになっていると考える。

文化

- ・豊見城のもつ文化をまちづくりに活かしていくためには、核となる文化事業が必要ではないかと。例えば南風原町のように、地域のアピールの仕方を工夫していく。

公園

- ・公園の維持管理が十分でない。例えば、せせらぎ公園（平良）等開園当初に比べると、ごみが散乱し又道路から公園内部が死角となるため、雰囲気良くない。
- ・管理が不十分だと、たとえ近くに公園があっても利用できない。

とよみ小学校区域 2001. 12. 3 (火)

地域コミュニティー

- ・コミュニティーの活性化のためには、新住民の参加が必要である（人口5万人のうち3分の2は新住民）。
- ・これまで自治会活動を行ってきた側の意見としては、新住民の方から自治会に対して積極的にアプローチしてもらいたい。
- ・現在真玉橋自治会では、内部の交流を目的としたフリーマーケットや朝市、エイサーや踊り、ミニデイサービス等に公民館を利用し、地域に対して公民館を積極的に開放することに努めている。
- ・子供会を利用した、新・旧住民の交流
- ・話し合いの場として、広域自治会の会合への参加
- ・誰でも声を掛け合えるような雰囲気づくり
- ・自治会活動の内容を公開すれば、理解につながる

生活環境の整備

- ・真玉橋の国場川沿いで排水溝が整備されていない地域があり、浸水が起こる。新たな区画整理等を行う前に、既存集落の生活基盤を整備することを優先すべきではないか。
- ・交通渋滞を緩和させるための対策が必要である。
- ・子供たちの遊び場が少なく、公民館前の広場を利用している（真玉橋）
- ・防犯上の問題として、根差部に周囲から死角になる公園がある（管理が十分でないため、雑草が伸び公園の内部が外から見えない）。
- ・通学路の安全性の確保が必要ではないか（県道11号線にガードレールがない）。
- ・豊見城への道路の入り口となる真玉橋の交通渋滞の解消

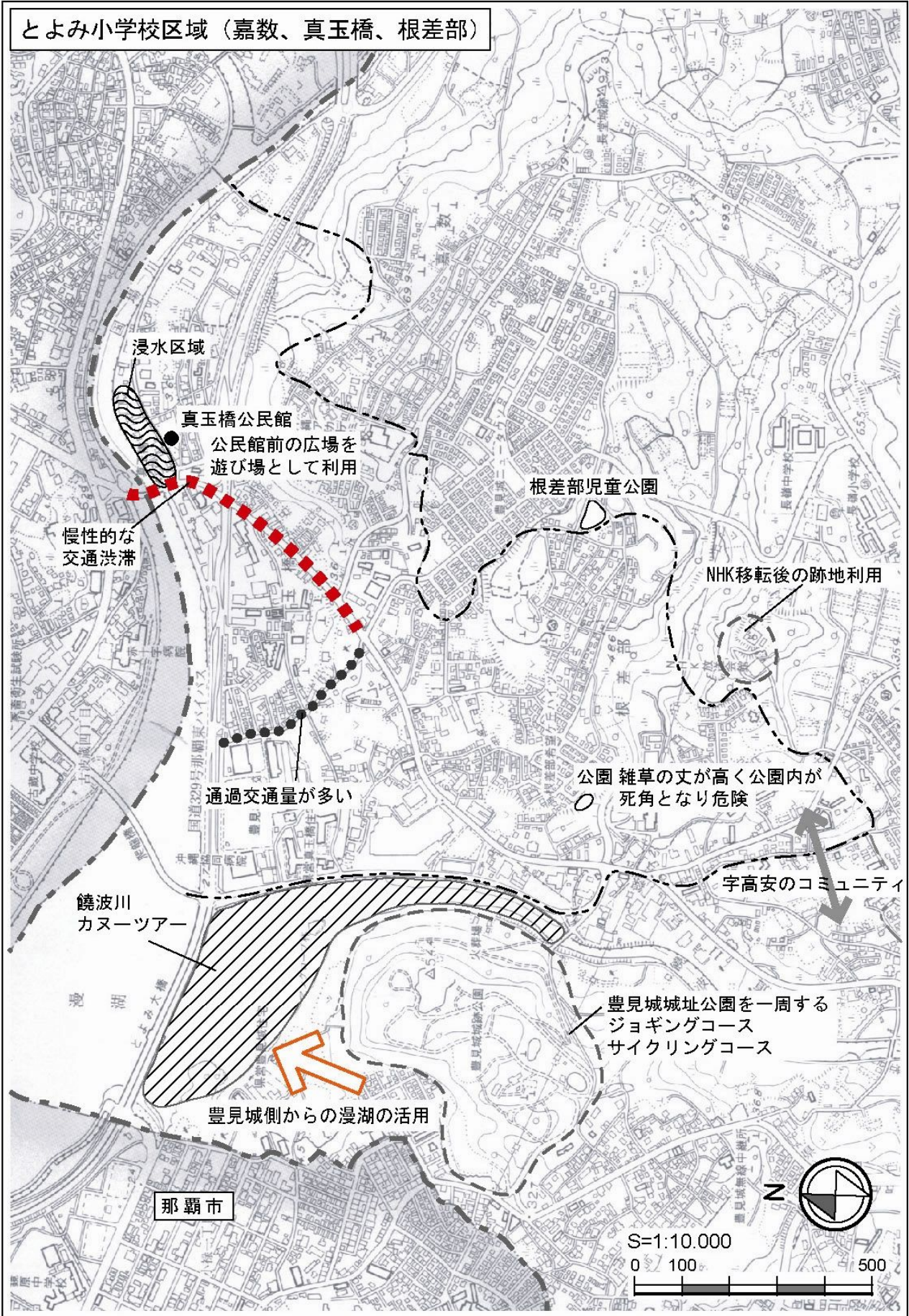
自然環境

- ・饒波川の浚渫（マングローブの除去）によって魚や水鳥が増えた。

その他

- ・市内の交通アクセスを向上させるため、既存の道路（生活道路）を接続する
- ・NHKの跡地を自由に使えるグラウンドゴルフ場として利用できないか。
- ・市にはお金がないかもしれないが、資源（グスクや漫湖）があるし人脈もある。
- ・豊見城城社公園の周りに10km周囲のジョギングコースやサイクリングコースを整備し、豊見城側から漫湖を活用する。マラソン大会等イベント開催の工夫をする。
- ・饒波川カヌーツアー

とよみ小学校区域（嘉数、真玉橋、根差部）



豊見城小学校区域 2001. 12. 6 (木)

コミュニティー

- ・子供でも安心して買い物ができる、人とのつながりを大事にしている現在のコミュニティーを大切にしたい
- ・地域でのコミュニケーションを活発に（環境学習、ごみの清掃活動）

自然や歴史文化資源

- ・平良グスク等を利用した散策など、地域の魅力の発見及び再確認
- ・自然の中での遊び

ごみ問題

- ・ごみを出さないようにする（ごみの不法投棄、放置車両が多い）
- ・ごみについての環境学習
- ・ごみについて地域単位での意識の啓発
- ・放置車両の撤去

道 路

- ・市道 40 号線と市道 27 号線を早く接続して欲しい
- ・市道 27 号線の浸水箇所及び段差の解消
- ・那覇空港自動車道周辺の緑地の保全

公 園

- ・せせらぎ公園を生き物の住める環境に
- ・せせらぎ公園は道路から死角になるので不良がたまりやすい
- ・夜間の利用などせせらぎ公園をもっと活用できるのではないか
- ・団地内の公園は雑草が伸び、遊具が壊れるなど管理が悪いため利用できない

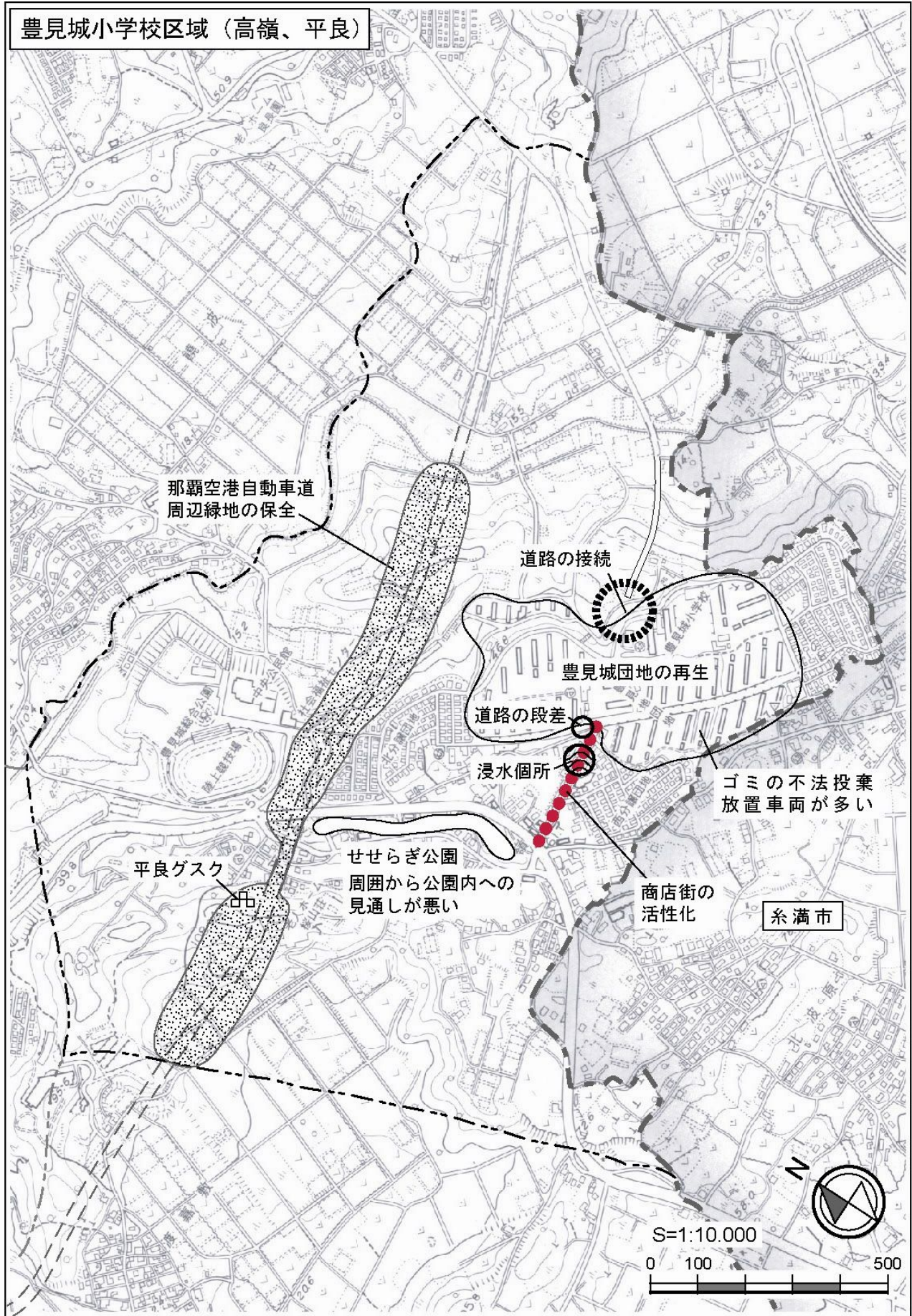
商店街

- ・歩行者専用道路にするなど、ここでしか出来ないような独自の魅力づくり
- ・買い物以外にも家族で憩える商店街
- ・駐車場の整備
- ・イベントを活用した活性化
- ・商店街活性化のため「みどり」を活かした駐車場を整備

団地の再生

- ・商店街が生き残れる団地の再生が必要
- ・家賃の問題。理想的な団地のイメージを思い描くとしても、住めることが前提にならないとイメージがわからない。
- ・良好なコミュニティーが形成されているため、現在住んでいる人達が再生後も住み続けられる計画が必要。
- ・緑が多く、家賃も安く、交通の便もよいので現在の住環境は良い

豊見城小学校区域（高嶺、平良）



伊良波小学校区域 2001. 12.13(木)

文化財

- ・地域内の御嶽などの文化財を掘り起こし後世に伝える
- ・足腰の弱い人でも登りやすいよう、御嶽へと続く道の整備ができないか（補助制度など活用できないか）

道 路

- ・国道 331 号の拡幅に伴う農振地域の見直しのあり方
- ・道路浸水、伊良波公民館周辺の浸水（大潮、1 時間 100 mm を越える豪雨時）
- ・伊良波集落内の道路の通過交通量が多い（渋滞時の抜け道となっている）。
- ・集落道が狭い

遊び場

- ・公園等の遊び場がないため、子供たちは公民館の駐車場を主に利用している
- ・小学生は学校のグラウンドで遊べるが、幼児が遊べる場所がないので幼稚園の敷地を土・日開放できないか

地域活動

- ・老人会では踊りが盛んである。
- ・伊良波は綱やしめ縄づくりで有名である

伝統行事

- ・古くから続く綱引きや、新たに取り入れられたエイサー等の行事が盛んで、新住民とのコミュニケーション形成にも役立っている（しかし、規模は以前に比べ縮小している）。

住環境

- ・空き屋敷跡に密集して住宅が建てられる傾向にある（かつてのたたずまいの変化、コミュニティーの問題）。
- ・集合住宅住民などが車を公民館周辺や字有地に違法駐車している

かつての集落及び周辺的环境

- ・綱引きの行事規模が小さくなってきている
- ・稲作をしていたので水田があった。昔は田んぼから出るワラを使って綱やしめ縄を作っていた。
- ・伊良波中学校の高台は、タカムイ（高森）と呼ばれ住民の集う場所だった。
- ・カーが無くなっている

伊良波小学校区域（我那覇、名嘉地、田頭、瀬長、伊良波、与根）



2. 地域別アンケート

小中学校や自治会に対し、「守りたいもの、残したいもの」「改善したいもの、作ってもらいたいもの」、「こんな街、集落にしたい」の項目についてアンケートを行った。その結果地域別にまとめると以下ようになる。

(1) 中央北地域

1) 小中学校アンケート要約

設問	回答内容
守りたいもの、残したいもの	<p>(上田小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木や森林、漫湖等の自然。 ・人付き合いを大切に残していきたい。挨拶が返ってくる ・海軍豪記念公園、豊見城城址、ウタキ、とよみの森、宜保公民館、上田小学校、中央公民館、中央図書館 ・グランドゴルフ、綱引き、お祭り広場 <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会祭り、子ども会 ・公園、緑等の自然。国場川の水質、生物、木々など、ガンヤー、公民館、豊見城城址 ・人付き合い、人々の暖かい笑顔と心。静かな住居地
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(上田小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館が狭い。中央図書館を大きくしてほしい。野球場をもっと作ってほしい。 ・道が狭い。お年寄りの人でも小さい子でも歩きやすい道に ・夜暗くて困ったことがあるので明かりをつけてほしいと思います。 ・子どもが遊ぶところが少ない。森や山など安全に遊べる公園が欲しい。 ・饒波川が臭い。もっと木や草花を植える ・スプレーの落書き <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑が少なくなってきた。人の家の落書きがめだつ。 ・周囲の人とのふれあい、交流がうすれている。 ・子どもの遊び場に遊具をもっと増やして欲しい。 ・大通りの街灯が少なくて夜が怖い。人通りの少ない暗い道に街灯をつけて欲しい。 ・ごみがたくさん落ちている。月に一度自分達の住んでいる区域の清掃（ボランティア） ・お祭り、公園を増やしてほしい。 ・車の違法投棄をなくしてほしい。
こんな街、集落にしたい	<p>(上田小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所で紙芝居をよんだり、エイサーや踊り・歌等で励まし楽しませたりして、人付き合いがもっとよくなって、知り合いや友達などが多くなって、とてもよい街や自治会になるとおもう。若い人たちがたくさんいて、行事などもっと取り入れ、元気で明るい子やワンパクな子などがたくさんいるまち。またお年寄りに優しいまち。 <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃんやおばあちゃん達年配の方の交流の場はあるけど、子どもや主婦達の集まる場があれば少しは隣との近所付き合いがよくなると思う。小中学生は環境について今いろいろと学んでいるので、リサイクル活動をはじめたらいいと思います。

2) 自治体アンケート要約

設問	回答内容
の守りたいもの、残したいもの	<p>(豊見城自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔泉、ヒージャーカーを昔のように復元して残したい。 <p>(上田自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拝所、井戸 ・残っている部落後方の自然（御嶽）をいつまでも残したい。 ・ウフ毛の遊び場はこれ以上木々を倒さないで残して心の安らぎがほしい。 <p>(高安自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12年に一度の「龕ゴウ祭」を受け継いでいくべき。
ら改善したいもの、作っても	<p>(上田自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場の整備、子ども達の遊具とトイレの設置がほしい。 ・道路が狭く、車社会にマッチした都市計画を実地してほしい。 ・ごみなどの散乱（お店などの近く） ・最近、農道（学道）スポーツ施設などに犬の糞が目立 <p>(高安自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場が少ない。 ・一人暮らしの老人が多い。一人一人がいきいきと楽しく暮らしていけるように。
たこんな街、集落にし	<p>(上田自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが参加できるスポーツなどを実地し老若男女のコミュニケーションがとれる街づくり ・緑の多い集落。 <p>(高安自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私の住んでいる場所は、近所との付き合いが皆無なのでもっと自治会を主体とし、行政がまとめるような行事を増やしていけば、地域の活性化にもつながっていくと思います。

(2) 東部地域

1) 小中学校アンケート要約

設問	回答内容
守りたいもの、残したいもの	<p>(とよみ小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真玉橋団地には木が少ないから森を残したい。根差部の緑を残しておきたい。(花・木) ・漫湖を守っていききたい。 ・昔からある家など、井戸(ウフガー)、自然(木や森など) <p>(長嶺小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長嶺小学校の下のビニールハウス畑、周辺の自然。長堂川を残したい ・長堂公民館にある記念樹、ニュータウンの木々、公園や自治会にある木々を残す。長堂ハイツの正面にあるアコウの木はうわさではキジムナーが住んでいるとか ・人と付き合っって仲良くしていききたい。 <p>(長嶺中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然。山とか切り開かんでほしい。 ・その土地ならではの風習(ガンゴー祭り等)シーサー、昔ながらの家 ・人付き合いを残したい。のどかな所とかをのこしてほしい。 ・小さなお店でもちゃんとのこしてほしい。
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(とよみ小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶところを増やす。周囲に子供たちの安心して遊べる場所がない。 ・道が狭い広くしてほしい。歩道の整備をして欲しい。 ・漫湖に野鳥観察センターをぜひ作ってほしい。 ・真玉橋団地は公園が少ないので作ってほしい。 <p>(長嶺小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場を増やしてほしい。 ・自治会の掃除のときみんなに積極的に出てきてほしい。 ・交差点の所にカーブミラーや信号機をつくってほしい。街灯が少ない。 ・信号機や横断歩道ごみの違法投棄など ・近くにスーパーを作してほしい <p>(長嶺中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・饒波はスーパーがない。 ・ごみのポイ捨てが多いからいろんな場所にごみ箱の設置をしてほしい。 ・公園をつくってほしい。 ・川が汚い。草が多い。犬が多い(野良犬) ・もっと駐車場を増やしてほしい。 ・饒波は狭くてよる暗い道がある。石ころ道が多い。 ・農道がだめだと思います。街灯をつけたほうがいいと思う。学校に行く途中の農道(見通しをよくしてほしい) ・あと映画館とかモノレールとか、北谷みたいなのができたほうがいいと思う。食堂(レストラン)とかつくってほしい。 ・豊崎をもっと活用してほしい。 ・色々な環境問題に取り組んでほしい。 ・学校で地域の人とふれあえるような行事をしてほしい。

設問	回答内容
<p>こんな街、集落にしたい</p>	<p>(とよみ小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい、ごみがなく、挨拶がとびかう豊かな街にしたいです。子どもからお年寄りまでたのしめるところ。自然がいっぱい(木や花、昆虫なども) <p>(長嶺小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然もいっぱい人で付き合いもいい、ごみがひとつもない、豊かな集落にしたい。事件や事故のない、いろんな人が住める集落にしたいと思っています。 ・長堂にはお年寄りがたくさんいて障害を持っている人がいるので、お年寄りが住みやすいまち <p>(長嶺中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと自治会のみんなが活発で、みんな仲の良い団地や町になったらいいなと思います。みんなが仲のいい街、活気のある街。近所同士が仲良くてたのしい集落がいいです。 ・昔ながらの駄菓子屋や、ちょっとした買い物のためにストアーみたいのをつくったらいいと思います。人通りが多くなるようにいろんな店とか作って欲しい。

2) 自治会アンケート要約

設問	回答内容
<p>守りたいもの、残したいもの</p>	<p>(饒波自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウタキの赤木の大木、きれいな饒波川、長嶺小学校前のビニールハウス。 <p>(金良自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々との交流の場になる運動会やお祭り年間行事など。 <p>(真玉橋団地自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の団結心。 <p>(真玉橋自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧集落形態は生活に情緒があり、集落形態を残したい。 <p>(グリーンハイツ自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニデイサービス、三味線サークル、婦人会活動、子ども会活動などの地域の活動 ・東公園の存続 <p>(長堂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然も残されているので現状を維持したい。 ・隣近所との付き合いが残っているので残していきたい。部落の井戸や御嶽。
<p>改善したいもの、作ってもらいたいもの</p>	<p>(饒波自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路のでこぼこ修繕、村道への歩道を設置。 ・道の植栽帯の手入れ、清潔(草刈)の回数を増加、道路標識標示はわかりやすく多めに設置。 ・饒波川の改修工事を自然工法にして親水的整備ができないか。水質浄化も。 ・集落内にある里道や空地に木陰のあるポケットパークを創れないか。 ・お年寄りや子ども達が夕涼みをしたりできるような公園。 <p>(金良自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道が狭いのに車が多く、子どもや老人に危険なので道路の拡幅や歩道の整備をして欲しい。また、信号機の設置。 <p>(真玉橋団地自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ、廃棄物が放置されている。 ・団地周辺の山端を緑豊かな公園として整備して欲しい(子どもの遊び場、ゲートボール場) ・道路の整備。自治会集会所(現建物が老朽化している児童館との併用)

設問	回答内容
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(真玉橋自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真玉橋集落内の排水溝の設置、浸水が発生する。 ・公民館広場へ業務用生ごみ処理機の設置（必要な自治会へ一部補助を行い）。自治会管理の元、地域生ごみを処理し、家庭菜園などの堆肥として使用したい。 ・嘉数地区の長嶺城記念公園を整備開設して欲しい。 ・高安のNHK沖縄放送局跡地、健康保持のため村営グランドゴルフ場として整備開設して欲しい。運営は近接自治会へ委託が望ましい。 <p>(グリーンハイツ自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会館の建設や改善。 ・公園場所と遊具、環境整備の改善。 ・路上駐車が多い。 ・移動図書館の実施 <p>(長堂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長堂は墓地団地があるのでこれ以上お墓の数を多くして欲しくない。 ・高校生がお墓の近くでたむろしたり、お弁当の空箱を捨てて行ったりする。 ・路地が多く死角になっていて危険、カーブミラーや信号機の設置。
こんな街、集落にしたい	<p>(真玉橋団地自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・60代や70代の方に比べ、30代、40代の参加が少ない。字の各行事には是非、娘や息子、お孫さんを参加させて欲しい。PTAの活動強化（親同士の集まりを持つ） ・住みよい明るい街にすることは、道路、集会所、公園、それらのものが整備され、利活用されることにより、住民としてのほこり、幸せ感がある。 <p>(長堂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む住民が、自分の周りのことだけを考えず、もっと自治会の行事にも積極的に参加する人が増えたら地域も活性化すると思います。 ・自治会の活動を活発に運営し、皆が仲良く集まり地域に住んでいる人の顔もわかり、家族的な感じにしたい。

(3) 中央南地域

1) 小中学校アンケート要約

設問	回答内容
守りたいもの、残したいもの	<p>(豊見城小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、集会場 ・漫湖のマングローブ、饒波川、瀬長島、自然を残してほしい。海軍豪。 ・団地内の行事。 ・畑（ビニールハウス）をいつまでも残しておきたい。 <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会祭り、子ども会 ・公園、緑などの自然。国場川の水質、生物、木々など ・ガンヤー、公民館、豊見城城址 ・人付き合い、人々の暖かい笑顔と心。静かな住居地
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(豊見城小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園等がごみで汚れてきている。ごみのポイ捨てをなくす。 ・団地の周りに遊び場や遊具をふやしてほしい。 ・道をきれいにしてほしい。 ・無断駐車。 ・自然が少ないのでふやしてほしい。 ・改善とかすると森林や川がなくなったりするのであんまりやらないほうがいい。 <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑が少なくなってきている。 ・人の家の落書きがめだつ。 ・周囲の人とのふれあい、交流がうすれている。 ・子どもの遊び場に遊具をもっと増やして欲しい。 ・大通りの街灯が少なくて夜が怖い。人通りの少ない暗い道に街灯をつけてほしい。 ・ごみがたくさん落ちている。月に一度自分たちの住んでいる区域の掃除（ボランティア） ・お祭り、公園を増やしてほしい。 ・車の違法投棄をなくして欲しい。
こんな街、集落にしたい	<p>(豊見城小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの人と交流を深める。 ・ごみのないきれいな街 ・ごみ拾い運動などで地域の交流などを増やしたい。 ・人が集まるにぎやかな街になってほしい。行事をたくさんふやしてほしい。 <p>(豊見城中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃんやおばあちゃん達年配の方の交流の場はあるけど、子どもや主婦達の集まる場があれば少しは隣との近所付き合いがよくなると思う。小中学生は環境について今いろいろと学んでいるので、リサイクル活動をはじめたらいいと思います。

2) 自治会アンケート要約

- ・回収無し

(4) 南部地域

1) 小中学校アンケート要約

設問	回答内容
守りたいもの、残したいもの	<p>(座安小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保栄茂の畑や城跡。畑でおばあ達が元気に働いている姿を見ると残したいです。 ・保栄茂のおじいのおもしろい人がらと、おばあーのカワイラシサもいつまでも残したい。 ・馬場。小学校の遠足などの行事が行われていた所なので思い出がある ・翁長高層の公園と公園の周りにある樹木。 ・人付き合い。 ・豊見城城址、自然、川、樹木 <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人付き合い。 ・渡嘉敷のシーサー。 ・集落センターと隣の公園等を残してほしい。老人ホーム。 ・樹木や花、畑などの自然の川を残してほしい。(自然保護)
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(座安小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地を多くしてほしい。 ・外で遊びたくなるような遊具や広場をつかってほしい。 ・道が狭いので広くしてほしい。(家が集まっているところ) ・環境都市にしてほしい。 ・豊見城にもモノレールを造ってほしい。道が混まなくてすむ。 ・翁長の細道は道に穴があいている直してほしい。 ・保栄茂にはマチャグワーがひとつしかないのもっとマチャグワーやコンビニを建て買い物を便利にしたい。 ・子どもからおじいちゃんおばあちゃんまでが遊べるグランドゴルフの大会などがあるといい。 <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道が多いため、道の通行が悪い。道がでこぼこで転んだら痛い。歩道をつけて欲しい。道路をきれいにしてほしい。 ・ごみのポイ捨てや違法投棄。ごみ箱を増やして欲しい。 ・緑の多い公園を作ってほしい。遊ぶ場所。 ・ごみが散乱しているから自動販売機を減らしたい。 ・自然を考えないで開発しているような気がするので、美しい豊見城にするためにもどうか、自然を優先して守ってほしい。(観光に役立てると思う) ・ボランティア活動をしやすくしてほしい。(ボランティア求むとかして)
こんな街、集落にしたい	<p>(座安小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いがよくて、住んでいるみなさんがとても仲のいいところになりたい。 <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今以上に人付き合いのある自治会にしたい。もっと地域の一人一人がお互いのことを分かり合えるように、地域の活動の場をふやしていきたい。 ・自然がたくさん残っている街。ボランティア活動を盛んに行う街。研究発表とか、作文コンクール(絵)とかをたくさんする町。など

2) 自治会アンケート要約

設問	回答内容
の守りたいもの、残したいもの	<p>(保栄茂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 拝所、城跡、イリチチ森、ウドゥン毛、ウーマイ等昔の風情を残したい。 <p>(翁長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近所の子どもの動向を見守ってくれる大人がいる。この空気は残していきたいと思う。 ・ 物事にあまり拘らない。オープンで前向きな気質は今後も大事にしていきたい。 ・ 生年祝い、ウマチー、豊年祭等地域の伝統行事の継承発展 ・ 各種団体の世代間交流ゲーム ・ 住宅地としての環境を残したい。自治会幼稚園は是非残したい。
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(保栄茂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集落内道路（幅員 4.0m の確保） ・ 小公園の整備。公園のトイレ設置 ・ 御願山（クサティ森）の整備保全 ・ 既存集落とのアクセス道路の整備（アスファルト舗装） ・ 集落環境整備（街灯設置、小公園の整備、掲示板設置など） ・ 県道 7 号線からのアクセス道路として村道 74 号線の拡幅整備も必要。 <p>(翁長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 馬場（ウマイー）を整備し、区民の憩いの場として活用していきたい。 ・ おなが園から保栄茂へと抜ける道路の交通量の制限 ・ 南高校からおなが園に向かう坂道は人通りが少なく通学、帰宅が心配。 ・ 集落内の排水路の拡巾整備及び、新設。 ・ 集落内道路の見通しが悪い、角切りをして安全確保を、また保安灯を増設して欲しい。 ・ 自治会内の幹線道路を拡巾して歩道を整備して欲しい。 ・ 現在の公民館を改築して多目的に利用できる施設に（スポーツ、図書館、料理実習など） ・ ナンズ川原の整備をしてもらいたい。 ・ 座安小への通学路に防犯灯を設置してもらいたい。 ・ 村道 19 号線に信号を設置し子ども達が安心して通学できるように、横断歩道の設置も ・ 国道より下の地域の排水も整備して欲しい。
いこんな街、集落にした	<p>(保栄茂自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保栄茂には 200 年以上の歴史がある豊年際（マチ棒）があり、その会場としての馬場がある。将来、馬場を中心に複合的な施設建設はできないか。例えば、総合体育館、ウージ染会館、民俗資料館、伝統芸能館、農産物流通センター、観光宿泊施設など。 <p>(翁長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よそから来た人と、地元の人を分け隔てなくもてなす。先人達の言うことを「ナンセンスだ」と決め付けず、敬う心はなくさずに新たなことを始める勇気をもつ。

(5) 西部地域

1) 小中学校アンケート要約

- ・ 南部地区と同じ

2) 自治会アンケート要約

- ・ 回答無し

(6) 北部地域

1) 小中学校アンケート要約

設問	回答内容
守りたいもの、残したいもの	<p>(伊良波小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊良波の森、瀬長島の森を残してほしい。海や川や木などの自然 ・ヤングチー（戦時中の日くあり）をみんなに知ってもらうために残してほしい。 ・集落にある公園も残してほしい。 ・友達と支えあう友情を残していきたい。 ・お年寄りに親切にする心。とても落ち着いた静かな生活。 ・駄菓子屋等のお店。 <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人付き合い。 ・渡嘉敷のシーサー。 ・集落センターと隣の公園等を残してほしい。老人ホーム ・樹木や花畑、自然の川を残して欲しい。(自然保護)
改善したいもの、作ってもらいたいもの	<p>(伊良波小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き地を公園にしたり木を植えたりしたほうがいい。 ・ごみのポイ捨てが多い。瀬長島にごみが多い。 ・車道が狭くガードレールもないから危険。道が小さい所を大きくしたい。街灯が少ない。 ・子どもたちの遊び場を多くする。(公園はあるけれども遊べる遊具が壊れたままている。) ・路上駐車をなくす <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道が多いため、道の通行が悪い。道がデコボコで転んだら痛い。歩道をつけて欲しい。道路をきれいにしてほしい。 ・ごみのポイ捨てや違法投棄。ごみ箱を増やしてほしい。 ・緑の多い公園を作って欲しい。遊ぶ場所。 ・ごみが散乱しているから自動販売機を減らしたい。 ・自然を考えないで開発しているような気がするので、美しい豊見城にするためにもどうか、自然を優先して守ってほしい。(観光にも役立てると思う) ・ボランティア活動をしやすくしてほしい。(ボランティア求むとかして)
こんな街、集落にしたい	<p>(伊良波小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと緑があって、自然がいっぱいある街にしたい。大きな木がいっぱいあり、子ども達が昔のように外で遊び、いつも子どもの遊び声がたえない所にしたい。道路にごみが落ちていないような街にしたい。 ・3ヵ月に一回、祭りがあると楽しい。他の所(集落)にも招待状を送ったり、自治会同士の交流など。 <p>(伊良波中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今以上に人付き合いのある自治会にしたい。もっと地域の一人一人がお互いのことを分かり合えるように、地域の活動の場を一つずつふやしていきたい。 ・自然がたくさん残っている街。ボランティア活動を盛んに行う街。研究発表とか、作文コンクール(絵)とかをたくさんするなど。

2) 自治会アンケート要約

設問	回答内容
残 守 り た い い も の の、	<p>(名嘉地自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田頭一具志間の緑。与根、瀬長の山。 <p>(瀬長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老の心、瀬長拝所、瀬長島の自然（海辺）、協調、和の心（希望的）
も 改 善 し た い も の、 作 っ て も ら い た い	<p>(我那覇自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 字我那覇部落内の幹線道路幅が狭く、事故も発生している。 <p>(名嘉地自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近くにはお店がなく、生活に不便。 ・ ジョギングコースの整備 <p>(瀬長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道の整備 ・ 生活排水路の浚渫及び側溝の整備 ・ 地区内の道路の整備 ・ 瀬長島の整備、地域の活性化 ・ 漁港の新設
落 こ ん な 街 、 集	<p>(瀬長自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬長地区は市街化の圧力が強く建物などの規制を定め、景観など考慮に入れて住み良い地域にしたい。